

# かざぐるま

ひと 未来 輝いて

2019 July

NO. 101



希望が丘しらさぎ寮利用者の作品

## 特集

### ●高齡化・重度化に対応したグループホーム整備

#### トピックス

- 平成30年度事業報告(概要)及び決算報告
- 令和元年度役員及び評議員
- 理事長就任のごあいさつ
- 各施設の取組
- お知らせ

# 高齢化・重度化に対応したグループホーム整備

現在、事業団が運営している障がい者グループホームについては、既に入居されている方の高齢化・重度化への対応や障がい者支援施設の重度の利用者の地域移行を推進するため、グループホームの整備に着手しています。

平成30年度の障害福祉サービス等報酬改定においても、高齢化・重度化に対応できるグループホーム（共同生活援助）の新たな類型として、「日中サービス支援型共同生活援助」が創設されており、この流れも視野に入れながら、利用される方が安全・安心に生活を送ることができるグループホームを整備していきたいと思えます。

## ◎ワークショップ明星園共同生活事業所 ながまちホーム ●●●●●



ながまちホーム外観

### 地域で自分らしく楽しく暮らす

所長 色摩 幸子

平成31年1月、山形市長町に「ながまちホーム」が開設し10名の方の新しい生活が始まりました。バリアフリーで温かく明るいホームでの生活に表情も穏やかで地域生活を楽しむ姿に笑みがこぼれています。今まで感じる事がなかった不思議な力や豊かな表情に支援スタッフからは新しい発見に驚きや喜びの声が届いています。

「ながまちホーム」は長町の住宅街に位置し、山形済生病院のすぐ近くで、馬見ヶ崎川が流れており、食堂からは月山が一

望でき、春の桜並木を見ながら堤防沿いを散歩できるすばらしい環境の中で生活しています。また、地域の皆様には温かく見守っていただき、挨拶を交わしながら1日がスタートしています。

今年度より、医療連携として看護師が配置になり、巡回によるバイタルチェックや医療相談など健康面でも充実した支援体制となっております。看護師配置により、利用者だけでなく職員も相談できることで、利用者の状態にあわせたタイムリーな支援を行っています。

重度対応型のホームに再編し、安心・安全な生活ができ、地域の中での経験を通し自分らしい生活ができるように支援していきたいと思えます。

### 【利用者の声】

- ・住み心地は抜群！楽しく生活しています。
- ・みんな仲良くしてます。ご飯もおいしいです。看護師さんもいてくれて安心です。
- ・楽しいです。お風呂も広いし、前のホームより快適です。
- ・前のホームより便利になってよかった。映画館も近くていい。
- ・世話人さんも優しく、よくしてくれています。



おいしい食事をみんなで囲みます



看護師によるバイタルチェック



## 平成30年度 事業報告(概要)

### 自律的経営に向けた基盤づくり

平成30年度は、「将来構想に基づく5か年実行計画」（以下、「実行計画」という。）を確実に実行するため、7つの目標（①利用者の権利擁護の推進と個別支援の充実、②機能強化に向けた組織運営体制の確立、③人材の確保・育成の強化と働きがいのある職場づくり、④自律的経営に向けた職員の主体的な経営参画、⑤新たなサービスの創造とブランド力の向上、⑥5か年実行計画の進捗状況の評価と検証、⑦地域に対する事業活動の積極的な情報提供）を掲げるとともに、実行計画の2か年の実績評価と検証を行った。

また、「事業・サービス」、「財務・経営」、「人事・組織」面で、経営コンサルタントによる評価・検証を行い、中・長期シミュレーションを含め、今後の対応について検討することとした。

### 各施設の自律的経営に向けた取り組み

「経営改革会議」において、具体的対策等を検討・審議するとともに、施設長会議等において計画の進捗状況と課題等を共有する等、各施設の自律的経営に向けた取り組みを推進した。

### 人材の確保・育成

事業団の最重要課題として平成29年度に引き続き、「人材の確保・育成」に取り組み、新規採用職員や中堅職員に対する研修カリキュラムの充実・強化を図るとともに、人材確保の観点から平成31年度からの採用に向け、「業務職員」の募集を行った。

## 役員及び評議員

### ●役員

役職	氏名	現職
理事長	飛塚 典子	専任
常務理事	押野 賢也	専任
理事	伊藤 陽介	弁護士
〃	新澤 陽英	医師
〃	色摩 誠	希望が丘所長
〃	鈴木 一成	かるむの里所長
〃	木村 正明	みやま荘長
監事	松田 洋一	学識経験者
〃	大泉 享子	山形県労働委員会委員

### ●評議員

氏名	現職
青山 永策	山形県社会福祉協議会会長
菊地 直	川西町社会福祉協議会会長
前川 孝子	フリーアナウンサー
井上 博	山形県知的障害者福祉協会会長
東海林茂勝	遊佐町社会福祉協議会常務理事
根津 良伸	米沢市社会福祉協議会会長
助川 暢	前希望が丘家族会連合会会長
澤邊みさ子	東北公益文科大学教授
佐藤 博幸	山形県身体障害者福祉協会事務局長

# 平成30年度 決算報告

## 資金収支計算書

(単位：円)

勘定科目	決算額
<b>事業活動による収支</b>	
事業活動収入計	6,854,843,414
事業活動支出計	6,469,915,634
事業活動資金収支差額	384,927,780
<b>施設整備等による収支</b>	
施設整備等収入計	1,626,007,349
施設整備等支出計	2,091,740,296
施設整備等資金収支差額	△ 465,732,947
<b>その他の活動による収支</b>	
その他の活動収入計	657,741,178
その他の活動支出計	219,577,769
その他の活動資金収支差額	438,163,409
<b>当期資金収支差額合計</b>	<b>357,358,242</b>
前期末支払資金残高	1,320,560,855
当期末支払資金残高	1,677,919,097

## 事業活動計算書

(単位：円)

勘定科目	決算額
<b>サービス活動増減の部</b>	
サービス活動収益計	6,850,965,652
サービス活動費用計	6,524,886,931
サービス活動増減差額	326,078,721
<b>サービス活動外増減の部</b>	
サービス活動外収益計	11,126,574
サービス活動外費用計	5,801,745
サービス活動外増減差額	5,324,829
<b>経常増減差額</b>	<b>331,403,550</b>
<b>特別増減の部</b>	
特別収益計	1,624,611,036
特別費用計	1,624,988,812
特別増減差額	△ 377,776
<b>当期活動増減差額</b>	<b>331,025,774</b>
<b>繰越活動増減差額の部</b>	
前期繰越活動増減差額	1,261,709,668
当期末繰越活動増減差額	1,592,735,442
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	603,400,000
その他の積立金積立額	153,775,000
<b>次期繰越活動増減差額</b>	<b>2,042,360,442</b>

## 貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
流動資産	2,142,263,534	流動負債	747,943,320
固定資産	6,133,506,316	固定負債	1,091,858,005
		<b>負債の部合計</b>	<b>1,839,801,325</b>
		<b>純資産の部</b>	
基本財産	3,635,576,940	基本金	10,000,000
その他の固定資産	2,497,929,376	国庫補助金等特別積立金	3,241,872,642
		その他の積立金	1,141,735,441
		次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	2,042,360,442 331,025,774
<b>資産の部合計</b>	<b>8,275,769,850</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>6,435,968,525</b>
		<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>8,275,769,850</b>

なお、平成30年度決算関係の詳細については、当法人ホームページに掲載しています。  
 ※ホームページ URL：https://www.ysj.or.jp/

## 多機能型事業所ふれんず車両贈呈式

多機能型事業所ふれんずに、ホンダ販売労働組合より車両（ホンダフィット）1台が寄附されました。

さる令和元年6月19日（水）に、吹浦荘酒田共同生活事業所において、車両贈呈式が行われ、ホンダ販売労働組合東北支部 代表支部委員長 茂木政博氏より、山形県社会福祉事業団 飛塚理事長に目録が手渡され、それを受けまして、飛塚理事長より感謝状及び記念品が渡されました。贈呈式には、ホンダ販売労働組合東北支部 茂木代表支部委員長ほか、支部執行委員等5名、サポートセンターあおぞら所長ほか職員3名、事務局職員2名が出席しました。

茂木代表支部委員長より、ホンダ販売労働組合の結成15周年の企画であり、年2回行われる組合員を対象とした福祉カンパの一部を使い、職場と関連のある施設に対し、車の販売会社として車両を寄贈させていただくことで、地域へ貢献し、組合における社会福祉活動の一端を担うことが寄附の目的であるとの挨拶があり、それに対し飛塚理事長より謝辞、利用者代表より御礼のことばがありました。

最後に、いただいたホンダフィットをバックに記念撮影し、贈呈式が終了しました。

ホンダ販売労働組合様、誠にありがとうございました。



## ◎理事長就任のごあいさつ



### 「ひと 未来 輝いて」の実現に向けて ～就任のごあいさつ～

社会福祉法人山形県社会福祉事業団  
理事長 飛塚典子

4月に理事長に就任いたしました。多くの利用者の皆さんの生活や自立等を支えているという事業団の責任の重さに身の引き締まる思いです。よろしく願いいたします。

6月18日の山形県沖を震源とする地震で被害に遭われた方に対し、心からお見舞い申し上げます。一日も早く被災された皆さんに笑顔が戻りますよう心から願っております。事業団におきましても、鶴岡市温海温泉の福祉休養ホーム「寿海荘」で山形県沖地震の影響により休館しておりましたが、7月14日から営業を再開しております。

皆さまからのご支援や温かい言葉を賜りまして、この場をお借りして御礼申し上げます。

就任にあたり、駆け足ではありましたが、運営する施設、事業所を訪問し、職員の皆さんが生き活きと利用者の皆さんへサービスを提供している姿を拝見しました。施設の老朽化や利用者の皆さんの高齢化、障がいの重度化などに加え、昨今の人材不足等の課題を抱える中、利用者一人ひとりに温かく、寄り添っている職員の姿に感銘を受けたところです。

事業団のキャッチフレーズは「ひと 未来 輝いて」ですが、事業団にとって最も大事なものは「ひと」だと考えています。利用者や家族の皆さんの幸せはもちろん最重要ですが、それを支える職員も元気でなければなりません。子育てや介護などの事情があっても働き続けることができ、仕事も家庭も共に豊かな生活を送れるよう、職場全体でお互い様の気持ちを持ちながら、創意工夫を重ねチャレンジできる明るく風通しのよい職場にしていきたいと思っています。

今年度は、新たな経営計画の策定作業が本格化します。事業団が、利用者や家族の皆さん、地域の期待に将来にわたって応えていくためには、質の高いサービスを安定的に提供できるよう自律的な経営基盤を確立することが不可欠になっています。これまで山形県の福祉事業を先導的、広域的、専門的に支えてきた実績を踏まえながら、支援を必要とされる方々が輝けるよう、関係機関の皆さんと連携し、役職員一丸となって取組みを進めてまいりますので御支援、御協力よろしくお願い致します。

## ◎各施設の取組

### ～ 障がい者支援施設編 ～

#### 梓園

#### えがお咲く梓園

梓園 主任援助員 中津川 雄 一

今年度がスタートし、早4か月。梓園ではさまざまな行事が行われました。梓園の詩吟サークルが地域のお祭りで詩を披露することはここ数年の恒例行事になっています。また、音楽で人を支えたいという想いのもと、全国各地に笑顔をお届けの活動をしている書道家シンガーの友近890（友近やっくん）さんに来園していただき、歌と書道のパフォーマンスで梓園を笑顔の花でいっぱいにしていただきました。

これからもさまざまな行事・イベントが梓園と地域の方々をつなぐ機会になっていけばと思います。



地域に花を咲かせましょう



詩吟発表いざステージへ!!



書道家シンガーがやってきた

#### 吹浦荘

#### 地域の方と一緒に楽しむ

吹浦荘 地域交流部会 援助員 阿部 隆



高瀬まちづくり住民体育大会

吹浦荘では、毎年、地区の運動会に参加させていただいております。まり入れや瓶詰め競争に参加し、地区の方々と真剣に競い合っています。競技のルールがわからなくなった場合でも、地域の方々から教えていただき、利用者さんも楽しんで競技に参加できました。

普段から地域と交流を持つことで、地域の方々からのご理解とご協力をいただくことができますし、何より利用者さんが笑顔になるので、今後も地域との交流を続けていきたいと思っています。

### ～ 多機能型事業所編 ～

#### ワークショップ明星園

#### 地域とともに

ワークショップ明星園 総括援助専門員 齊藤 健 司

ワークショップ明星園では、地域貢献活動の一環として、毎年「地域開放講座」を行っており、地域の方々を対象に健康運動教室を開催しています。昨年度は、5回開催し、毎回20名程度の地域の方々に参加していただきました。

参加された皆さんからは「一人ではできないが皆で体操すると楽しい。」「ここにくるといっぱい笑える。」「明星園を近く感じるようになった。」「利用者さんに声をかけるようになった。」など大変嬉しい感想をいただきました。運動後のティータイム交流会では、お茶を飲みながら楽しくおしゃべり。地域の方との情報交換の場にもなりました。一昨年度からの「リピーター」の方も多く、今年度も楽しく地域の健康づくりのための取り組みを行っていきたいと思います。



地域開放講座

のどかでは皆さんに美味しいパンを提供できるよう日々努めています。

## パンの売れ筋紹介

1位 スリム塩バターパン (¥350)

2位 バリ辛カレーパン (¥140)

3位 塩バターパン (¥140)

他にもたくさんの  
おいしいパンを  
ご用意しております。

## 今後の焼きドーナツ季節限定商品 (各180円)



夏 ●お茶  
●ほうじ茶



秋 ●サツマイモ  
●かぼちゃ



冬 ●ガトーショコラ  
●抹茶ガトーショコラ



ご贈答用に  
箱詰・  
ラッピングも  
承ります。  
ぜひご賞味  
ください。

就労継続支援B型事業所 「のどか」

〒999-3511 西村山郡河北町谷地己56番地の8

詳しいお問合せは

☎ 0237-72-6550 までご連絡ください！



地震による漏水等で休業しておりましたが、7月14日(日)から営業を再開しております。営業再開にあたり、たくさんの方からのご支援や温かいお言葉を賜り、厚く御礼申し上げます。

職員一同、より一層のサービス向上に努めてまいります。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

### ★寿海荘主催イベントの日程

開催日	イベント名	出演者
11月13日(水)	大道芸	佐藤 信洋
12月11日(水)	ギターとオカリナ	もくれん&ハル
2月12日(水)	歌謡ショー	庄司 健弘
3月 4日(水)	歌謡と舞踊	藤島カラオケ愛好会

### ★さらにお得な五千円企画パック

《五千円ちょうどでお泊り(一泊二食付)できます。》

※対象は3名様以上で、60歳以上、母子(父子)家庭の母子(父子)、障がい者、寡婦の方です。

実施期間	
12月 9日(月)～12月13日(金)	1月20日(月)～ 1月24日(金)
2月17日(月)～ 2月21日(金)	3月 9日(月)～ 3月13日(金)

### まごころ料理で心もあったか



1泊2食付き

60歳以上の方・母子(寡婦)・  
父子・障がいのある方

**5,350円**

(消費税・入湯税込)

一般の方 **6,280円**

(消費税・入湯税込)

掛け流しの温泉で  
ゆったりのおんびり  
疲れも癒やす



あつみ温泉  
山形県福祉休養ホーム  
〒999-7204 山形県鶴岡市湯温海字湯之里88-1

**寿海荘**

くわしくはHPでご確認ください。http://www.jyukaiso.jp/

お問合せ(ご予約) ☎ 0235-43-4173